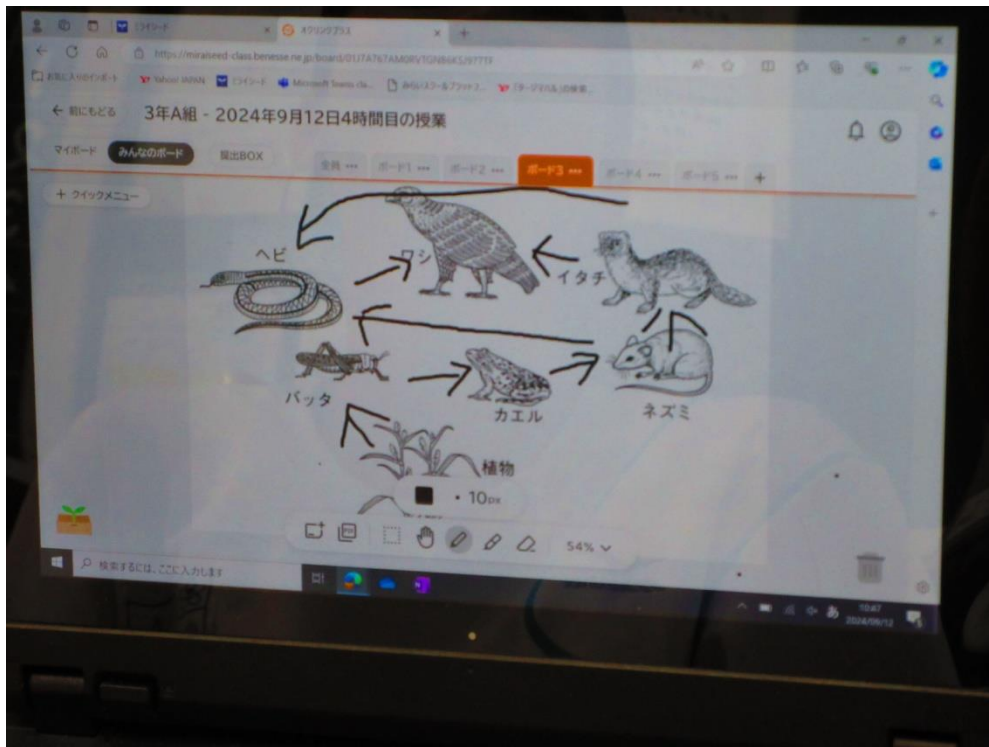


3 学年・理科・生物どうしのつながり

ICTの活用場面

タブレットの共有機能を使い、
相互に考えを聞きあい、関心を高める。



ある生態系に生息する生物が描かれているカードを配布し、生物どうしの食べる・食べられるの関係をグループごとに考え、書き入れているときの様子である。

グループごとに考えることで、個々で考えるよりも関心を高め、かつ短時間でより複雑なつながりを見いだすことができた。

タブレットの共有機能により、生徒どうしが短時間に多くの意見を出し、また聞くことができた事例である。